



七ヶ宿町長
小関 幸一

新年あけましておめでとうございませう。

町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いでの輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃から町政各般に亘りまして、深いご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

私は、昨年九月十四日に執行されました町長選挙におきまして、多くの町民の皆様のご支持をいただき、無投票当選の栄に浴することとなりました。

七ヶ宿町を含め、町村を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。七ヶ宿町を存続するために全力を傾注する所存でありますので、町民の皆様のご支持ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

私は、「町民が安心して暮らせる町づくり」を公約に掲げております。これを実現するためには、町政の安定と高齢化対策が重要と考えております。若者が

七ヶ宿に残り、都市から若者に来てもらえる町づくりをしなくてはなりません。そのためには、次の政策を推進してまいります。

一、農林業を中心とした地場産業を活性にし、雇用の場を確保してまいります。

二、若者に定住していただくための住宅を建築してまいります。

特に、都市からの転入を図るための、担い手支援住宅を推進してまいります。

三、町内に存在する空き家対策を実施してまいります。

再利用可能な空き家につきましては、所有者の承諾を得まして、町が買い上げ若しくは借り上げをし、都市からの移住希望者の住居に活用してまいります。

四、子育て環境を整備してまいります。

七ヶ宿での子育てをしやすくするため、子どもの医療費の無料化を高校卒業まで延長いたします。また、子育てを応援するため第一子から、出生時・小学校入学時・中学校入学時・高校入学時にそれぞれ支援金を交付してまいります。さらに、保育料の減免や学校給食費の助成を行ってまいります。

町内で若者が買い物をする場所、そして高齢者への宅配が出来る仕組みを商工会と連携してつくってまいります。

また、二十四時間、三百六十五日役場と連絡できる体制を構築してまいります。

六、都市との交流を活性化してまいります。

町内の観光施設の点検を行い、必要な整備を実施してまいります。七ヶ宿の豊かな自然、安心安全な農林産物の提供、そして「おもてなしの心」で七ヶ宿のファンを増やしてまいります。

七、女性がいきいきと活躍できる環境を整えてまいります。

町内で活躍している女性の皆様に、若者定住・結婚・子育て・雇用・商品開発等について、町への提言をしていただくための女性委員会を立ち上げてまいります。

以上、申し上げました政策を優先課題といたしまして、行政を執行してまいりますので、町民の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。



七ヶ宿町議会議長
高橋 茂美

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年2月中旬に降った大雪は、皆さんの生活に大きな支障を与えましたが、12月初めに降った大雪にも大変ご苦労されたのではないのでしょうか。少子高齢化が加速度的に進む中、雪国である当町は、これからが正念場を迎えますが、議会といたしましても除雪車の更新を承認するなど執行部とともに、皆様の安全・安心を確保できるよう努力してきたところであります。

また先月おこなわれました12月定例会で、非課税世帯への灯油券の無料配布、買い物弱者の支援策、子育て世代への支援策、婚活推進の支援策などの一般質問がなされ、3割増しの商品券発行支援、コンビニとミニスーパー建設支援、保育所入所者へ3分の2補助など前向きな回答をいただいたところでもあります。

赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり、生きがいづくりのために、子育て支

援の拡充、有害鳥獣対策、第1次産業の活性化、新たな第6次産業の創出、道路網の整備、教育環境の充実等々皆さんが平日頃考えていること、してほしいことを実現するために、尚一層努力して参りますので、皆様の声を聞かせていただければ幸いです。

さて、国の方へ目を向けてみますと、「地域創生」という聞き慣れない言葉が叫ばれるようになり、人口減少と東京集中の両問題の解決策として、地域を再生させるべく知恵を出し、汗をかき覚悟がある自治体は厚く支援する国策であります。

そんな折、昨年地域おこし協力隊員を増員し、現在、生活支援として一名、農業起業として四名の計五名が活躍しています。最終的には十名程に増員し当町の活性化に結びつけようとしています。

現在活躍していただいている東北福祉大学の若い力と結果として人口増に繋げ、活力ある町づくりに貢献できるよう、議会といたしましても最大の努力をいたしますので、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、皆様の健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

また、同じく空席となっていた監査委員には、渡部孝志氏が選任され、12月10日付で監査委員に就任しました。

副町長および

監査委員選任

12月定例議会において、空席となっていた副町長に斎藤一重氏が選任されました。斎藤氏は、昭和50年4月に町役場に採用され、議会事務局長を経て12月まで会計管理者を務めておりました。副町長の就任日は、1月1日です。



副町長
斎藤 一重氏

また、同じく空席となっていた監査委員には、渡部孝志氏が選任され、12月10日付で監査委員に就任しました。



監査委員
渡部 孝志氏



七ヶ宿スキー場30周年記念感謝祭開催!

みやぎ蔵王七ヶ宿スキー場は昭和60年にオープンし、今シーズンで30周年を迎える事となりました。

町内外の家族連れや若者に人気があり、癒し系のスキー場として好評を得ています。

町民の皆様を支えられ30周年を迎えるにあたり、感謝の気持ちを込めて「30周年記念感謝祭」を開催いたします。30周年を記念した盛大な「花火大会」を予定しております。皆様のお越しをお待ちしております。

- 開催日 1月31日(土)
- 時間 午後6時30分～
- 内容 スキークラブによるトーチ滑走、花火大会、商工会による振る舞い(甘酒等)
- お問い合わせ 七ヶ宿スキー場 ☎37-3111 担当:森下